



# CORPORATE PROFILE

株式会社第一興商

# Singing

## 歌いながらいこう。



うれしいときは、歌ってはじけよう。  
つらいときは、歌ってふっきりよう。  
友達になりたいときは、歌って仲良くなろう。  
一人のときは、ジブンに浸ろう。  
歌って笑おう。歌って泣こう。歌って元気になろう。  
歌うって、楽しいだけじゃない。  
心と身体を健康にし、  
世の中を良い方へ変えていくチカラがある。  
大人も子どもも、若い人もおじいちゃんもおばあちゃんも、  
この毎日を歌いながらいこう。  
歌えば、明日はもっといい日になる。



私たち第一興商グループは、  
様々なアクションを通して、社会全体に  
歌うことの素敵なチカラを広げていきます。



# Top Message

もっとわかりやすく、  
さらに使いやすく。



私たちは、  
歓びと楽しみを  
提供し続けます。

代表取締役社長

保志 忠郊

老若男女すべての方に楽しんでいただける  
身近なエンターテインメントとして定着したカラオケ——。  
第一興商グループは、カラオケのリーディングカンパニーとして、  
一人でも多くの方に、一曲でも多くのカラオケを  
楽しんでいただきたいという思いから、  
創業以来40年以上にわたり、歌いやすさ、音質、臨場感ある映像など、  
コンテンツの追求と充実に取り組んでまいりました。  
また、ビッグエコーを中心に、  
快適な空間を提供する店舗展開にも力を入れております。  
現在では、全国に130以上の営業拠点、  
カラオケボックスを中心とした直営店舗約700店を展開し、  
地域に根差した事業活動を行っております。

近年、カラオケの利用機会は非常に多様化しており、  
これまでの身近なエンターテインメント性に加えて、  
超高齢社会における健康への貢献といった役割も注目を集めております。  
これらの期待に的確に対応していくことこそが、  
サービスの付加価値向上と、ビジネスの発展につながっていくと考えております。  
2020年からのコロナ禍では、当社の事業も大きな影響を受けましたが、  
さまざまな行動が制限される中で「カラオケを歌いたい」という数多くの声を  
いただき、カラオケの根強い人気と必要性を改めて実感いたしました。

「もっとわかりやすく、さらに使いやすく」。  
私たちは、これからもそのような想いを基本として、  
カラオケを中心としたサービスの向上に努めるとともに、  
新たなビジネスにも積極的にチャレンジすることで、  
利用者の皆様の歓びと楽しみに貢献し続けるよう邁進してまいります。

## 第一興商の事業紹介

# もっと音楽を世に もっとサービスを世に

当社はカラオケを中核として、音楽文化の振興と楽しいコミュニケーションの場を提供しています。

### 業務用カラオケ事業

市場を拓く  
リーディング企業としてのプライド

業務用カラオケ機器の販売、賃貸および通信カラオケの音源・映像コンテンツの提供を行っています。



### カラオケ・飲食店舗事業

人とつながる空間こそ  
最高のエンターテインメント

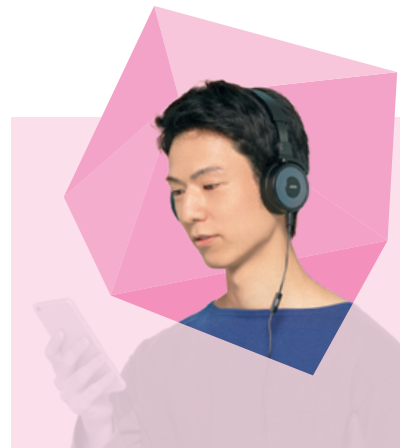
カラオケルーム「ビッグエコー」  
および飲食店舗の運営を行っています。



### 音楽ソフト事業

人々の感情に寄り添い、  
時代に愛される名曲を

音楽・映像ソフトの制作および  
販売を行っています。



### フランチャイズビジネス

カラオケボックス経営を  
全方位でコンサルティング

フランチャイズチェーン「カラオ  
ケCLUB DAM」を展開しています。



### パーキングビジネス

未来へつなぐ、街づくり  
新たな土地活用を提案します。



### BGM放送ビジネス

洗練されたBGMが、  
心地よい空間づくりをサポート

110チャンネルの音楽放送を提  
供しています。



### Webビジネス

いつでもそばに  
カラオケの楽しみを

ストリーミングカラオケなどの  
Webコンテンツを提供しています。



### エルダービジネス

うたと音楽のチカラで  
こころも体も健康に

高齢者の介護予防や健康増  
進に役立つDKエルダーシ  
ステムを提供しています。

P.13-14

P.7-8

P.9-10

P.11-12



## 【業務用カラオケ事業】

# 市場を拓く リーディング企業としてのプライド

## DAM

### DAMを通じて良質なエンターテインメントを供給

カラオケ市場において圧倒的に高いシェアを持つDAMは、歌って楽しい「音」と「映像」を全国のカラオケユーザーにお届けしています。高性能な業務用カラオケ機器の企画開発と高品質なカラオケ楽曲・映像の制作により、幅広いユーザーの嗜好に応えます。

また、直轄事業所、販売子会社および法人営業所など130カ所以上の営業拠点に加え、販売代理店網を有し、日本全国に強靱

な販売ネットワークを網羅しています。地域に密着したきめの細かい営業活動により、カラオケ導入店舗・施設に最適な提案を行い、設置工事からアフターメンテナンスまで一貫して対応することで、顧客との長年にわたる信頼関係を築いています。

近年は、カラオケが身近なレジャーであるにとどまらず、ヘルスケア産業分野でも注目されており、事業領域がさらに広がっています。



カラオケ市場  
**高占有率**



歌って楽しい  
**音と映像**



懇切丁寧な顧客対応  
営業拠点  
**全国130カ所以上**

## カラオケ・飲食店舗事業

# 人とつながる空間こそ 最高のエンターテインメント



**DK DINING**  
美味しいが集まるお店たち

### お客様が快適な時間を過ごせる安心・安全な空間を提供

国内最大級のカラオケルーム「ビッグエコー」。清潔感あふれる店内、優れた音響と映像の実現、飲食メニューの充実、そして「おもてなし」の心を大切に丁寧な接客を心掛け、すべてのお客様に手軽にカラオケを楽しんでいただきたいと思います。また、気分やシチュエーションによって選べる多彩なコンセプトルームをご用意。歌う喜びと楽しみがさらに広がります。

おいしい料理と快適な空間を提供する飲食店舗は、親しい仲間とのリラックスタイムを演出します。ダイニング、パブ、エンターテインメントバーなどコンセプトの異なる20以上のブランドを展開、お客様にお楽しみいただける場を広げています。

当社は、これからも店舗のさらなる快適さを追求し、「カラオケ」と「食」で人と人がつながる空間を創造してまいります。

歌を満喫するための最適な環境



くつろぎの時間を演出する飲食店舗



## 音楽ソフト事業

人々の感情に寄り添い、  
時代に愛される名曲を

CROWN 日本クラウン株式会社



### 総合的な事業展開で 音楽産業の振興を促進

第一興商グループのレコード会社、日本クラウン株式会社と株式会社徳間ジャパンコミュニケーションズを通じて数多くの音楽作品を世に送り出しています。広く受け入れられるヒット曲の創出がカラオケの利用を促進し、あるいは、人々に身近なカラオケというメディアを生かして音楽作品のプロモーションを展開するなど、有機的な結び付きが相乗効果を生み出します。また、アーティストのマネジメント業務や音楽出版業務も手掛けており、カラオケと融合した総合的な音楽ビジネスを展開していくことによって、音楽業界の活性化に寄与したいと考えます。

#### 日本クラウン株式会社 所属アーティスト

北島三郎  
鳥羽一郎  
三山ひろし  
川野夏美  
木村徹二  
純烈  
半崎美子  
ベリーグッドマン  
BIS  
海蔵亮太  
Gacharic Spin ほか  
<https://www.crownrecord.co.jp/>

#### 株式会社徳間ジャパンコミュニケーションズ 所属アーティスト

千昌夫  
吉幾三  
布施明  
水森かおり  
松前ひろ子  
佳山明生  
松原のぶえ  
城之内早苗  
葵かを里  
岩佐美咲  
FES☆TIVE  
Jams Collection  
chuLa ほか  
<https://www.tkma.co.jp/>



## フランチャイズビジネス

カラオケボックス経営を  
全方位でコンサルティング



### 長年蓄積したノウハウを生かし、 店舗の安定運営を支援

フランチャイズチェーン「カラオケCLUB DAM」の加盟店を募集しています。35年にわたって培ったカラオケボックス運営のノウハウを余すところなくお伝えします。食材の調達からホスピタリティを重視した接客指導、集客プロモーションまで、全面的に店舗経営をサポートします。



## パーキングビジネス

未来へつなぐ、街づくり



### さまざまな条件に応じた最適なパーキング形態をご提案

現代の車社会において、駐車場の役割は日々大きくなっています。成熟した車社会において、欠かせない存在でもあります。交通インフラの目覚ましい発展で移動の便利さが向上された一方、違法駐車や駐車場不

足は深刻な社会問題になっています。当社グループは、長年培った全国のネットワークと地域に根差したきめ細やかな対応で、地域社会や安心・安全・快適な街づくりに貢献します。

## BGM放送ビジネス

洗練されたBGMが、  
心地よい  
空間づくりをサポート



### 店舗や施設を彩る 110チャンネルの音楽放送を提供

業務用BGMサービスとして、カラオケ導入店舗をはじめとしたさまざまな商業施設に洗練された音楽プログラムを豊富なチャンネルラインアップでお届けしています。BGMによる雰囲気づくりや快適な空間演出をサポートします。



## Webビジネス

いつでもそばに  
カラオケの楽しみを

カラオケ@DAM  
DAM★とも

### カラオケを身近にする Webコンテンツを提供

Web環境におけるストリーミングカラオケやスマートフォン向けアプリの提供を通じて、より気軽にカラオケに親しんでいただけるサービスの充実に努めています。また、業務用通信カラオケDAMと連動したカラオケユーザーコミュニティサービス「DAM★とも」がカラオケの遊び方を広げます。



# うたと音楽のチカラで こころも体も健康に

生活総合機能改善機器

## DK ELDER SYSTEM

### 高齢者がいきいき生活するために健康寿命の延伸をサポート

#### いち早く高齢者向け市場に参入

世界でも類を見ないほど高齢化が進行する日本。医療不足、社会保障費の増加、介護負担の増大、生産年齢人口の減少など数々の深刻な問題が表面化しています。

私たちは、こうした超高齢社会を見据え、主業であるカラオケを高齢者の健康づくりに役立てようと、2001年に「DKエルダーシステム」を開発、その普及に努めてきました。DKエルダーシステムは、「うたと音楽」の持つ本質的な楽しさを活用することで、「運動・口腔・認知」など生活機能の維持・向上に効果があ

るといわれ、高齢者の介護予防や健康増進に寄与しています。「音楽を使う」「体を使う」「目で観る」といった基本コンセプトからつくられた豊富なコンテンツが、楽しみながら持続できる音楽健康セッションと称する健康プログラムの実践を可能にします。

仲間と共に歌うことで元気な心を取り戻し、音楽やリズムに合わせることで体に動かせるようになり、懐かしい映像を観ることで認知症の予防・軽減につながるなど、あらゆる効果が期待できます。

#### 介護施設における機能訓練と 健常者の介護予防

体操や歩行などの機能訓練のプログラムはどの介護施設でも行われていましたが、利用者が楽しく継続できるトレーニングの実施が課題でした。DKエルダーシステムによって機能訓練に「うたと音楽」のエンターテインメント要素を加えたレクリエーションは、利用者が楽しみながら無理なく続けることができ、機能改善にも効果があると評価され、数多くの施設で利用されています。



一方で、介護を必要としない人たちの介護予防への活用が注目されており、近年は公民館や公共施設など元気な高齢者が集う施設においてDKエルダーシステムの導入が急伸びしています。背景には、政府が認知症対策として公民館などの「通い場」を拡充し、高齢者の参加率を向上させることを打ち出していることが挙げられます。

高齢者の中には「介護予防」という言葉に抵抗がある人も少なくありません。「私にはまだ関係ない」という意識を持つ人たちに介護予防を意識させない取り組みも重要で、カラオケを応用したDKエルダーシステムは大変効果的です。多くの高齢者が参加しやすい介護予防プログラムは、全国の自治体からの引き合いが絶えません。

#### モノとヒトを一体にした 介護予防プログラムの実践

私たちは、DKエルダーシステムの効用を最大限に引き出せるインストラクターの育成にも力を入れています。一般社団法人日本音楽健康協会が資格認定する「音楽健康指導士」の取得を推奨し、今後ますます介護費や医療費の低減が課題となる自治体との連携を深め、「モノ」と「ヒト」を一体にした介護予防・健康増進プログラムの実践を推進しています。

高齢者の皆さんにずっと元気で生活していただきたい——。健康寿命の延伸に向け、私たちは「うたと音楽」のチカラで、明るく楽しい超高齢社会を支援します。



## サステナビリティ基本方針

当社グループは、「カラオケ」を通じて社会に楽しさと明るさを提供するとともに、人々の健康で豊かな生活に寄与していくことを目指します。

## マテリアリティ（重要課題）

当社グループは、サステナビリティ基本方針に基づき、超高齢社会の中で高齢者の「健康寿命の延伸」と「QOL (Quality Of Life) 向上」に寄与することを重要課題と考えております。また、事業活動を通じて環境問題をはじめとするさまざま

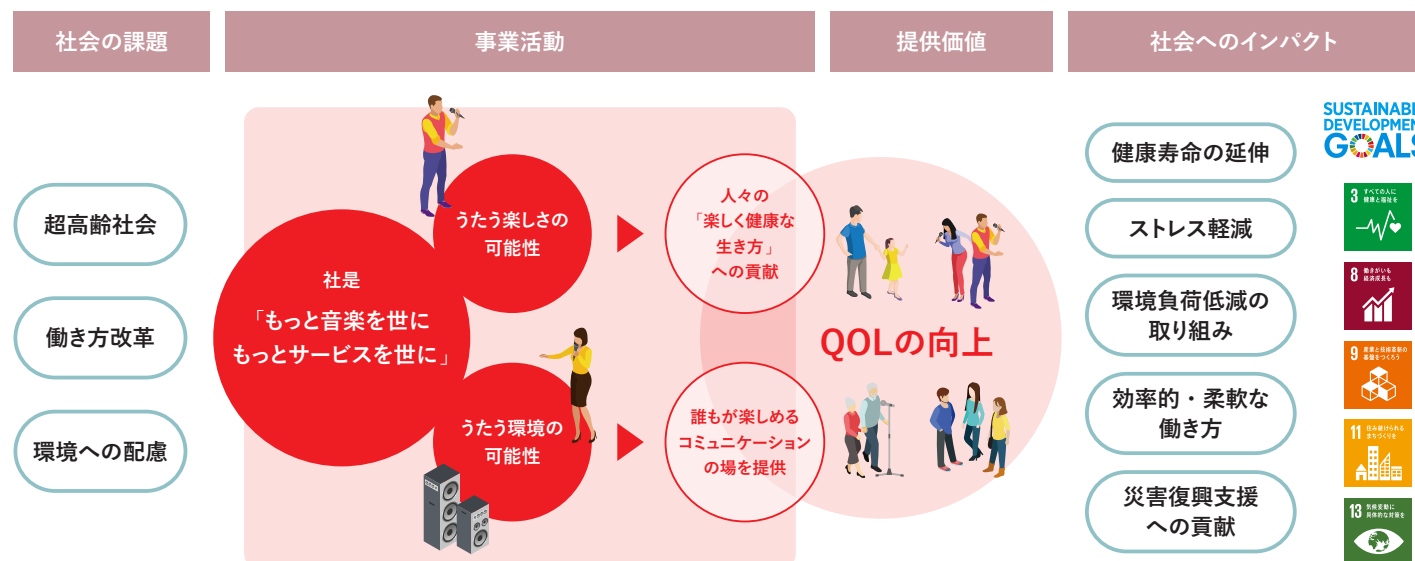
な社会課題の解決にも真摯に取り組んでまいります。このような社会課題の解決に向けた取り組みを推進し、持続可能な社会の実現のために最適なガバナンス体制を構築しております。

## サステナビリティストーリー

「うたう楽しさ」の可能性を追求する私たちのビジネスモデルは、超高齢社会や働き方改革などの社会課題の解決にもつながっており、グローバルな社会課題の解決に向けて国連が定めた「持続

可能な開発目標（SDGs）」に通じるものです。今後も、私たち第一興商グループは「うたう楽しさ」の可能性を追求することで社会に貢献してまいります。

### 「うたう楽しさ」の可能性を追求、お客様の「QOL」に貢献



## 会社概要

商号	株式会社第一興商 (英文表記) DAIICHIKOSHO CO., LTD.
所在地	〒141-8701 東京都品川区北品川5-5-26 TEL 03-3280-2151 (大代表)
設立	1973年4月16日
資本金	12,350百万円
株式市場	東京証券取引所プライム市場 (証券コード:7458)
従業員数	当社 1,880名/グループ 3,340名 (2023年3月31日現在)
事業内容	業務用カラオケ事業 業務用カラオケ機器の販売、賃貸および通信カラオケの音源・映像コンテンツの提供 カラオケ・飲食店舗事業 カラオケルーム(ビッグエコー)および飲食店舗の運営 音楽ソフト事業 音楽・映像ソフトの制作および販売 その他の事業 パーキング事業 不動産賃貸 BGM放送事業 ほか
URL	<a href="https://www.dkkaraoke.co.jp/">https://www.dkkaraoke.co.jp/</a>

## 経営体制

2023年7月1日現在

### 取締役・監査役

代表取締役社長	保志 忠郊	
取締役	保志 治紀	管理本部長兼財務部長
取締役	大塚 賢治	営業統括本部長
取締役	飯島 毅	店舗事業本部長兼店舗開発部長
取締役	垂石 克哉	社外・非常勤
取締役	柏崎 美樹	社外・非常勤
監査役	梅津 広	社外・常勤
監査役	小泉 文明	常勤
監査役	有近 真澄	社外・非常勤
監査役	柴野 浩良	非常勤

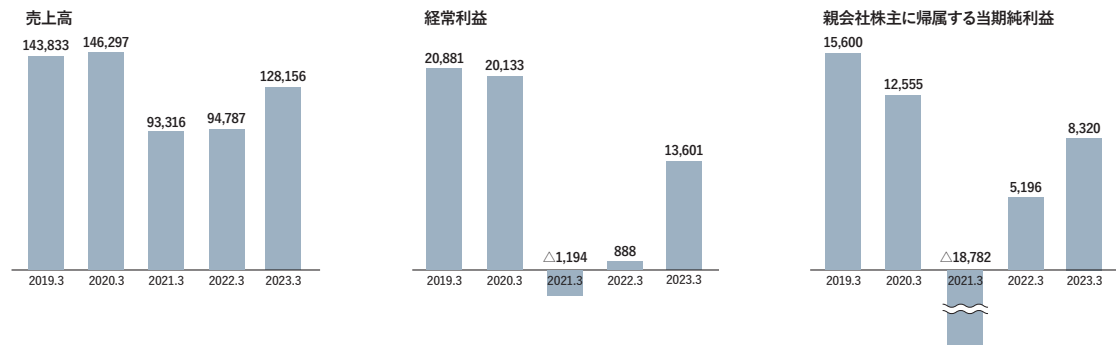
### 執行役員

社長執行役員	保志 忠郊	
専務執行役員	村井 裕一	開発本部長 兼エンターテインメント事業本部管掌
専務執行役員	渡邊 泰人	エンターテインメント事業本部長 兼コンテンツ事業部長兼開発本部管掌 兼音楽ソフト子会社管理部管掌
常務執行役員	保志 治紀	管理本部長兼財務部長
常務執行役員	大塚 賢治	営業統括本部長
常務執行役員	飯島 毅	店舗事業本部長兼店舗開発部長
上席執行役員	竹花 則幸	宣伝部長
上席執行役員	小田島 秀一郎	非常勤
執行役員	國津 洋	管理本部副本部長 兼経営企画部長
執行役員	関澤 武史	開発本部副本部長兼開発管理部長
執行役員	須田 健二	営業統括本部副本部長 兼法人営業部長
執行役員	江頭 俊晴	店舗事業本部副本部長 兼店舗事業推進部長兼BE事業運営部長
執行役員	大山 健	エンターテインメント事業本部副本部長 兼音楽出版事業推進部長

# 業績推移

## 連結

(単位:百万円)



## 単体

(単位:百万円)



# 沿革

- 1971年 3月 東京都調布市において故保志忠彦(元名誉会長)が保志商店を創業し、音響機器の販売を開始
- 1976年 2月 株式会社ニッソーの商号および事業目的を変更し、東京都中野区において株式会社第一興商として業務用カラオケ事業を開始
- 5月 8トラックカラオケシステム「プレイサウンドTD-201」およびカラオケテープ「Aシリーズ」の販売を開始
- 1978年 10月 国内最初の販売子会社として、東京都八王子市に株式会社コスモ(現株式会社静岡第一興商)を設立(2023年3月31日現在 国内販売子会社23社)
- 1979年 4月 カラオケ機器の小売・賃貸事業の最初の拠点として東京都中野区に東京支店を開設(2023年3月31日現在 直轄事業所49拠点)
- 1982年 4月 カラオケ機器の卸売事業の最初の拠点として愛知県名古屋市内に名古屋営業所を開設(2023年3月31日現在 法人営業所8拠点)
- 6月 東京都中野区に本社ビル(現東京支店)を新築し、移転
- 1983年 5月 レーザーディスク(LD)カラオケシステム「LD-V10」の販売を開始
- 10月 コンパクトディスク(CD)カラオケシステム「CDK-4000」の販売を開始
- 1984年 9月 金融子会社として東京都中野区に株式会社ディーケーファイナンスを設立
- 1986年 10月 オートチェンジャーを有するLDカラオケシステム「LC-V30」の販売を開始
- 1988年 7月 米国ニューヨーク市に海外子会社Daiichi Kosho U.S.A. Inc.を設立(2023年3月31日現在 海外子会社2社)
- 9月 福岡県福岡市に最初のカラオケボックス「ビッグエコー二又瀬店」を出店(2023年3月31日現在 561店舗)
- 1989年 1月 東京都品川区に本社ビルを新築し、移転
- 1992年 9月 圧縮動画(DV-I)方式によるCDカラオケシステム「DVK-2000」の販売を開始
- 1993年 10月 圧縮動画(VCD)方式によるVCDカラオケシステム「CDK-7F」の販売を開始
- 1994年 4月 通信型カラオケシステム「DAM-6400」の販売を開始、併せて通信カラオケ音源(MIDI)の配信を開始
- 1995年 9月 日本証券業協会に株式を店頭登録
- 1996年 5月 第一回無担保転換社債を発行
- 10月 衛星デジタル多チャンネル放送「パーフェクTV!」(現「スカパー!」)に参画し、放送事業を開始
- 2000年 3月 携帯電話向け着信メロディサービスを開始
- 6月 インターネットでのストリーミングカラオケサービス「カラオケ@DAM」を開始
- 2001年 2月 高齢者の健康維持・介護予防に役立つコンテンツを搭載した「DKエルダーシステム」の販売を開始
- 7月 株式の追加取得により持株比率が増加し、レコード会社である日本クラウン株式会社を子会社化(2023年3月31日現在 音楽ソフト子会社8社)
- 10月 徳間グループのレコード子会社である株式会社徳間ジャパンコミュニケーションズの全株式を取得し子会社化
- 2003年 10月 音楽ソフト事業会社である株式会社トライエムの全株式を取得し子会社化
- 2004年 12月 日本証券業協会への店頭登録を取り消し、ジャスダック証券取引所に株式を上場
- 2008年 12月 カラオケユーザーコミュニティサービス「DAM★とも」を開始
- 2010年 4月 ジャスダック証券取引所と大阪証券取引所の合併に伴い、大阪証券取引所JASDAQに上場
- 6月 カラオケ居酒屋「祭一丁」を展開するベスタ・フーズ株式会社の全株式を取得し子会社化
- 2011年 8月 ベスタ・フーズ株式会社を吸収合併
- 2012年 7月 第一回無担保社債、第二回無担保社債を発行
- 2013年 7月 東京証券取引所と大阪証券取引所の統合に伴い、東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)に上場
- 2014年 2月 四国一円で「カラオケ パナナクラブ」を展開する株式会社アドバンおよび有限会社ゴールドの全株式を取得し子会社化
- 2015年 5月 株式会社アドバンおよび有限会社ゴールドを吸収合併
- 12月 東京証券取引所市場第一部へ上場市場を変更
- 2017年 6月 首都圏で「カラオケマック」を展開する株式会社Airsidesの全株式を取得し子会社化
- 2022年 4月 東京証券取引所の市場区分変更に伴い、プライム市場へ上場市場を変更

\*当社の前身は、個人経営の「保志商店」であり、1971年3月に東京都調布市において創業し、音響機器の販売を行ってまいりましたが、事業の拡大に伴い、1976年2月に休眠会社となっていた「株式会社ニッソー」(1973年4月設立)の事業目的を変更するとともに、商号を「株式会社第一興商」に変更し、法人として事業を開始いたしました。